

グランプリ

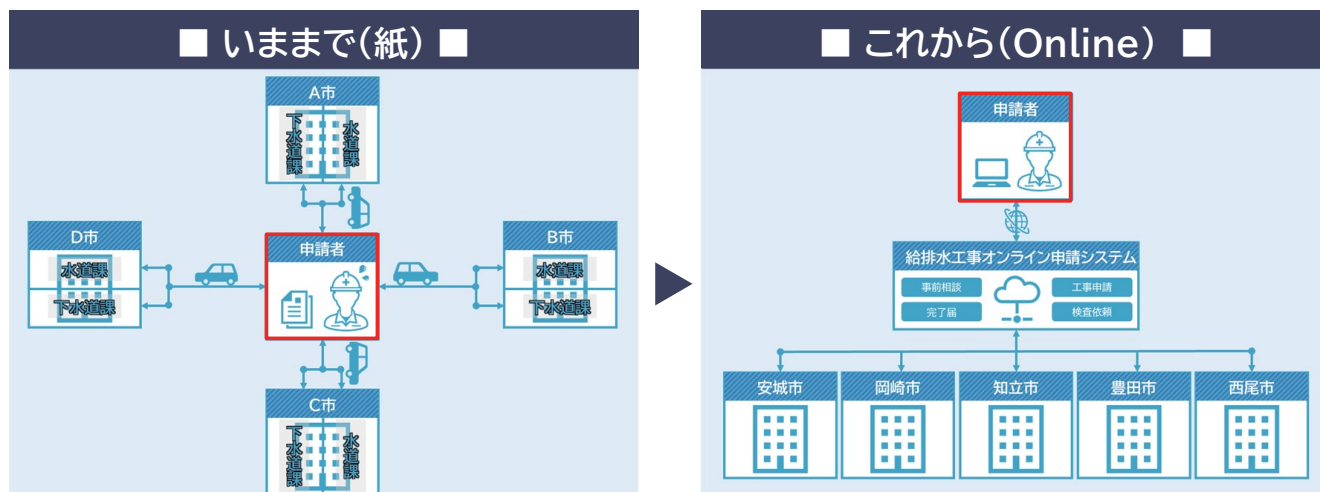
給排水工事オンライン申請システムの共同導入 ～西三河5市によるデジタル広域連携～

豊田市上下水道局・岡崎市上下水道局・安城市上下水道部・西尾市上下水道部・知立市上下水道部

全国初！

上下水道一体×広域化・共同化×DX

申請者の利便性向上と申請事務を最大限に効率化することを目的に
給水と排水の工事申請を統合した電子申請システムを西三河5市で共同導入



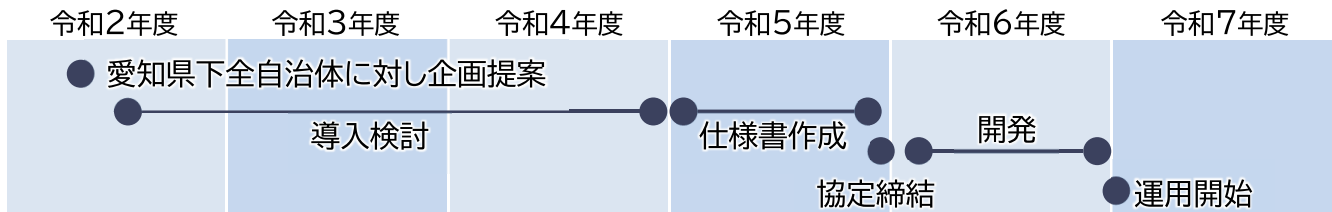
<給排水工事に特化した電子申請システムを広域で調達した全国初の取組！>

- 豊田市が提案した「給排水工事オンライン申請システム」の広域導入について、愛知県下44自治体と導入検討を進め、最終的に賛同いただいた**4市（岡崎市・安城市・西尾市・知立市）**と令和6年3月に協定を締結し、**システムの共同開発**を行いました。
- 合同プロポーザルによりベンダーを選定し、**令和7年4月から西三河5市で運用**しています。
- 「行政手続デジタル化3原則」に則り、**申請業務の効率化と申請者の利便性向上**を実現しています！また、検討段階で、44自治体の課題や要望を分析した上で要件定義をしておき、汎用性が高く、**他自治体でも導入しやすい設計**が実現しました。
- 広域連携による調達により、価格面等で有利な提案も受けられ、特に中小自治体にとって**有効な調達手法**となっています！

PRポイント！

- ・事前相談から工事完了までの業務プロセスを**ワンストップ申請**
- ・給水及び排水の工事申請システムを統一したことによる**重複投資の回避**
- ・共同調達により、イニシャル及びランニングの**コスト削減**
- ・給排水のシステム統合と広域連携による相乗効果で**事務効率が最大限に向上**

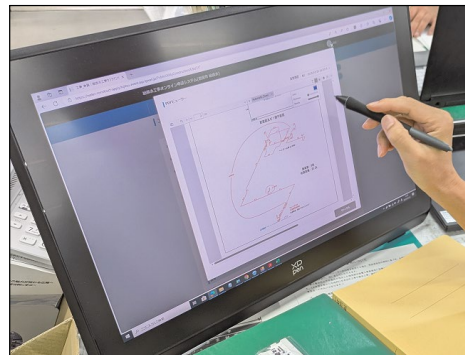
実施状況



システム概要

■ 共通トップページ

■ 図面等への赤入れ



■ 検査日程調整

◆ 利用者の声(指定工事店)◆



市役所へ行くことなく、会社や自宅にしながら申請業務を行えるため、大変便利です。また、従来の紙による申請に比べて、許可が下りるまでの時間も短く感じます。パソコン上で申請を進められるため、ペーパーレス化にもつながり、とても助かっています！

取組の効果

	申請者	市役所
上下水道 一体	1度のログインで両方の申請が可能 - 重複する入力項目の入力手間削減 - 操作習熟までの迅速化	- システムへの重複投資の回避 - 研修やサポート体制の集約 - 保守や問合せに対する事務量削減
広域化 ・ 共同化	- 共通アカウントで5市に申請可能 - ポータルサイト化による効率的アクセス - 操作方法習得へのハードル低下	- コストの低廉化(初期35%、経常61%) - 相乗効果による事務効率の向上 - 相互支援及び協力関係の強化
DX	- 来庁不要による費用削減(3千円/件)及びCO₂削減(最大90t/年) 24時間365日、申請可能	- 窓口対応の減少 - 効率的かつ効果的な情報管理 - 入力の規則化による事務効率化

Key Person



豊田市上下水道局
担当長 下村 義人

本プロジェクトは、県内44自治体が参加してスタートしましたが、検討を進める過程でシステムに対する各自治体の思惑が異なるなど、広域連携の難しさを痛感しました。最終的には、賛同を得た西三河5市で取組を進めることとなりましたが、自治体間で異なる業務プロセスやセキュリティポリシーの調整に苦慮しました。しかし、共同導入が実現したことで、5市による相互支援や協力体制が強化できたと実感しています。事務局としては、至らぬ点が多々ありましたが、参加自治体を始めとする関係者の皆様方のご支援ご協力に対して心より御礼申し上げます。